

小早川かずひろ

県議会ニュース

 Kazuhiro Kobayakawa
 Prefectural assembly
 news

 vol.
 01

2023年 夏号



発行：埼玉県議会公明党議員団

県議会議員改選後の初議会「臨時会」が5月23日(火)から2日間にわたって開催され、議長選挙や各委員会の選任等が行われました。

県民の皆様のご期待にお応えできる様、お一人、お一人に寄り添い、お声を聴きながら、様々な課題解決や政策実現に向け、粘り強く、全力で取り組んで参ります！



公明党埼玉県議団(左から4番目:小早川かずひろ)

公明党主導、追加の物価高対策が前進！！

5月に臨時会が開催され、物価高騰対策を盛り込んだ補正予算案の審議が行われました。3月24日に、公明党埼玉県議団として大野知事へ要望した「物価高騰への追加対策に関する緊急要望」の項目もすべて盛り込まれました。

特にLPガスについては、埼玉県内の約5割に相当する約157万世帯で使用されています。8月以降順次、各ご家庭で契約されている販売事業者を通じて値引きが実施されます。

実現した主な支援

LPガスを使用する 一般消費者等に対する支援

概要

高騰する**LPガス料金**の一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、**緊急的措置として価格高騰の影響分の一部を補助**

補助内容

対象者▶県内でLPガスを利用する一般消費者等**157万世帯**
 支援金額▶1世帯当たり上限**2,500円**



学校給食等の物価高騰に 直面する保護者等に対する支援

概要

保護者等の負担増加を回避するため、県立及び私立の学校に対し、**緊急的措置として給食費等の物価高騰相当額を補助**

補助内容

学校給食等の食材価格高騰相当額を学校に対し補助
 (例)一食当たり300円から354円に高騰した場合
 価格高騰相当分54円を補助



福祉施設・医療施設等 に対する支援

概要

光熱費等の価格高騰の影響を緩和し、福祉施設等の運営継続を支援するため、**緊急的措置として施設等設置者に対して補助**

補助内容

高齢者施設(入所)▶**12,200円～17,800円/定員1人**
 病院▶**20,000円～55,000円/床**
 私立高校▶**2,420円～3,000円/生徒1人**

- 中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援
- 特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援
- 子供の居場所づくり拡大への支援強化
- 地域公共交通事業者に対する支援
- 畜産農家・酪農家に対する支援
- 中小企業等における原材料の転換等の支援
- 企業の価格転嫁に向けた支援
- 地域内資源を活用した堆肥の活用促進

6月定例会が開催

6月の定例会は、6月19日～7月7日までの会期で行われ、公明党より権守幸男議員が一般質問に立ちました。流域治水対策や教員の長時間労働の是正など、8項目にわたり質問を展開しました。

権守幸男議員 一般質問

- 1.物流の2024年問題について
- 2.災害時の被害情報の収集等について
- 3.自転車乗用中のヘルメット着用について
- 4.歩行者保護についての
「①手上げ横断の啓発」
「②思いやり育む交通安全教室実施」
「③ライトアップ表示板の設置推進」について
- 5.教員勤務実態調査に加え県独自のアンケート調査について
- 6.SNSを活用した相談窓口について
- 7.県の流域治水対策の推進について
- 8.地元問題
(Next川の再生「水辺deベンチャーチャレンジ」など)

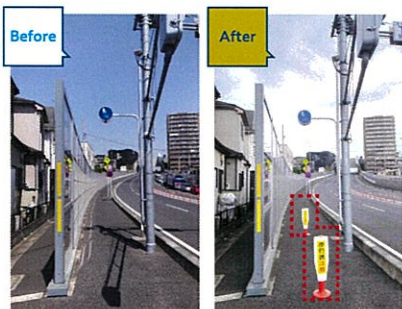
長野県へ行政視察

6月9日、公明党埼玉県議団で長野県警察本部、また一般財団法人長野県交通安全教育支援センターへ視察に行き参りました。同県では、信号機のない横断歩道の一時停止率が7年連続全国1位。スローガン「歩行者と運転者 目と目でかわす おもいやり」を掲げ、交通安全モデル園事業など、思いやりの心を育む交通安全教育に心がけ活動を展開されています。安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、今後もしっかりと取り組んで参ります。



地域の皆様の声がかたみに

「坂道を降りてくる自転車と歩行者の方がぶつかりそうで危ない」とのお声から注意喚起のポールが設置されました。



シェイクアウト埼玉 (県内一斉防災訓練)

関東大震災から100年を契機に、防災意識の向上を図るため県内一斉防災訓練「シェイクアウト埼玉」を実施いたします。

日時 令和5年9月1日(金) 11時58分
場所 あなたがいるその場所で

詳しくはこちらから



プロフィール

昭和57年(1982年)5月20日生まれ、京都府立山城高等学校卒、創価大学法学部卒。
2023年4月 埼玉県議会議員初当選(現1期)。公明党埼玉県本部青年局長。
資格:国家資格キャリアコンサルタント、ファイナンシャルプランナー2級。趣味・特技:サッカー。

小早川かずひろホームページ
<https://www.komei.or.jp/km/saitama-kobayakawa-kazuhiro>



県政ニュースを配信しています!
LINE登録はこちらから!



YouTube
チャンネル



未来につなぐ 小早川かずひろ





PICK UP! 質問・答弁 **9 地元問題** ～所沢航空記念公園の施設充実などについて～

(1) 多目的運動場の観客席に日除け屋根設置を!

年間約8万人の利用があり、猛暑で利用者が体調不良を訴えられたこともあり、安全・安心に利用いただくため設置を質問。必要となる日除け屋根の規模や構造を検討していくとの答弁。



(2) ドックランに照明設置を!

年間通じて夕方7時まで利用可能ですが、冬季は日没が早く、暗くなる時間も早い為、安全に利用できるよう照明設置を質問。園路を活用した対策を検討との答弁。



(3) 中富交差点の渋滞対策を!

交差点に右折帯がないことから、朝夕を中心に渋滞が発生しており、この対策について質問。市内の事業箇所の進捗状況を勘案しながら、右折帯の整備を検討するとの答弁。



発行：埼玉県議会公明党議員団

12月定例会では、埼玉県の物価高騰への対策や国の総合対策に関する補正予算について審議を行いました。

また今回の定例会では、初めての一般質問に登壇し、私立高校の授業料無償化等の子育て支援や中小企業支援、介護・福祉の支援の充実等、9項目に渡り質問しました。(詳細は別途記載)

これからも皆様のお声を聴きながら、政策実現に向け、粘り強く、全力で取り組んで参ります。



▲令和5年12月13日 本会議場

Prefectural government information **県政情報**

埼玉県思いやり駐車場制度

令和5年11月より埼玉県版、パーキング・パーミット制度を開始しました。

障害のある方や要介護状態の方、妊産婦の方など、歩行が困難と認められる方に「利用証」を交付し、公共施設や商業施設などに設置されている区画(「車椅子利用者用駐車区画」及び「優先駐車区画」)の適正利用を推進する制度です。



防犯のまちづくり街頭キャンペーン

令和5年9月末時点で、自転車盗は400件を超え前年より増加しています。所沢駅西口にて、自転車盗難の被害防止を呼びかけ、啓発グッズを配布しました。



物価高対策の要望、すべて盛り込まれる!!

各地域の実情に合わせて、きめ細かな支援策を進めることができる「重点支援地方交付金」の予算が追加され、これを迅速に実行するよう、11月28日に公明党議員団として大野知事へ物価高騰への対策に関して強く要望。要望した項目がすべて盛り込まれました。



▲知事応接室にて要望

LPガスを使用する一般消費者等に対する支援
 31億8,743万7千円

概要 高騰するLPガス料金の一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、緊急的措置として価格高騰の影響分の一部を補助

補助内容 対象者▶県内でLPガスを利用する一般消費者等約148万世帯
 支援金額▶1世帯当たり上限2,300円

福祉施設、医療施設、私立学校等に対する支援
 35億1,265万3千円

概要 光熱費等の価格高騰の影響を緩和し、福祉施設等の運営継続を支援するため、緊急的措置として施設等設置者に対して補助

補助内容 高齢者施設(入所)▶11,700円～12,800円/定員1名
 病院▶15,000円～45,000円/床
 [主なもの] 私立高校▶1,780円～2,000円/生徒1名

トラック運送事業者に対する支援
 23億2,800万円

概要 燃料価格高騰の影響を緩和するため、緊急的措置としてトラック運送事業者に対して補助

補助内容 貨物自動車▶20,000円/台
 貨物軽自動車▶7,000円/台

地域公共交通事業者に対する支援
 1億2,900万円

概要 運行継続を支援するため、緊急的措置として県内の乗合バス及びタクシー事業者に対して補助

補助内容 乗合バス▶40,000円/台
 タクシー▶5,000円/台

プロフィール 昭和57年(1982年)5月20日生まれ、京都府立山城高等学校卒、創価大学法学部卒。
 2023年4月 埼玉県議会議員初当選(現1期)。公明党埼玉県本部青年局長。
 資格:国家資格キャリアコンサルタント、ファイナンシャルプランナー2級。趣味・特技:サッカー。

小早川かずひろホームページ
<https://www.komei.or.jp/km/saitama-kobayakawa-kazuhiro>



県議会12月定例会一般質問・答弁

質問答弁は要旨

一般質問
録画配信は
こちら



▲令和5年12月13日 本会議場にて、在宅レスパイトの支援拡充を質問

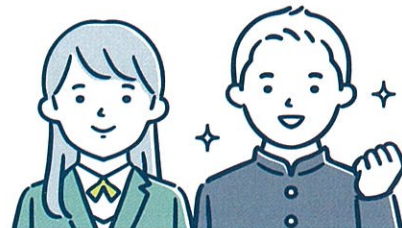
- PICK UP!!** 1 私立高校授業料無償化について
- PICK UP!!** 2 一側性難聴児(片耳難聴児)への補聴器購入助成について
- PICK UP!!** 3 医療的ケア児への支援について
 - (1) 県立特別支援学校における支援について
 - (2) 県立特別支援学校の運営状況等について
 - (3) 在宅レスパイト(訪問看護)の支援拡充について
- 4 中小企業の業態転換等への支援について
- 5 起業家精神を育むアントレプレナーシップ教育について
- PICK UP!!** 6 ケアラー支援の取組について

- 7 AYA世代がん患者の在宅療養支援について
- 8 高次脳機能障害に対する地域支援の充実について
 - (1) 地域支援ネットワークの構築について
 - (2) 高次脳機能障害の早期診断と就労支援について
 - (3) ピア・カウンセリング事業について
- PICK UP!!** 9 地元問題
 - (1) 県営所沢航空記念公園多目的運動場の施設充実について
 - (2) 県営所沢航空記念公園ドッグランの照明設備設置について
 - (3) 中富交差点の渋滞対策について

上記一般質問・答弁から一部をご紹介します。

PICK UP!! 質問・答弁 1 公平な私立高校授業料無償化を!

国の就学支援金制度によって、全国一律に年収590万円未満の世帯まで授業料の実質無償化となっています。埼玉県ではさらに独自で上乗せし、県内の私立高校へ通う年収720万円未満の世帯を実質無償化しています。今回、「県内」だけでなく、「県外」も対象にし公平に補助することを訴え、知事から引き続き検討するとの答弁。



PICK UP!! 質問・答弁 2 片耳難聴児への支援拡充、検討へ!

身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴児の健全な言語発達を支援するため、現行の補聴器購入助成の補助要件の拡充を質問。要件の1つである、聴力レベルの「両耳」を「片耳」へ拡充すべきと訴え、市町村の意見を伺いながら検討していくとの答弁。



PICK UP!! 質問・答弁 3 医療的ケア児への支援について

(3)在宅レスパイトの充実を!!

介助するご家族の精神的・身体的負担を軽減するため、在宅レスパイト訪問看護を県が促進すべきと質問。これに対し、実施市町村を増やしていくとともに、様々な形でレスパイトの充実を図っていくとの答弁。

※現在、ショートステイやデイサービスのレスパイトケアは県の事業として行っております。



PICK UP!! 質問・答弁 6 ますますケアする側のケアラー支援が重要に!!

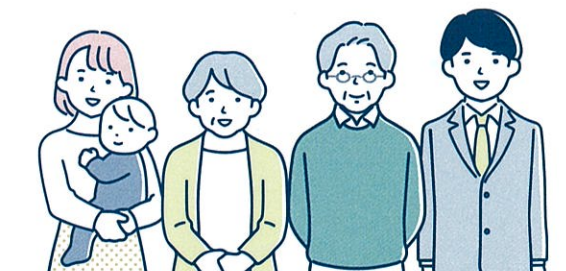
家族介護者は全国で約653万人、国民におよそ20人に1人と言われ、本県においては2025年にかけて75歳以上の後期高齢者人口が日本一のスピードでの増加が見込まれています。

18歳未満のヤングケアラー、子育てをしながら介護をするダブルケア、仕事をしながら介護をするビジネスケアラー、老老介護と言われるご高齢の方が高齢者の介護をされているなど状況は様々で、それぞれ切実な悩みを抱えられています。

国においても様々な角度から議論されており、今後の県の取組みについて知事に質問。包括的に対応できる相談窓口の設置など、支援計画にビジネスケアラー支援も計画の柱に据え、取組んでいくとの答弁。

■県のキャッチコピー

誰かを支える あなたも支える。



11月はケアラー月間

県では11月をケアラー月間として、ケアラーの方が孤立しない社会の実現を目指して集中的な広報啓発を行っています。今回は、ビジネスケアラー(仕事をしながら介護をする方)をテーマに、タレントでケアラー経験のあるキンタローさんと一緒にお送りしました。

県公式動画チャンネル
(YouTube)にて
見逃し配信を実施
しています。

※令和6年3月31日まで
視聴可能





発行：埼玉県議会公明党議員団

PICK UP!! 質問・答弁 8 **高次脳機能障害に対する地域支援の充実について**

高次脳機能障害って？

病気や事故等による「外傷性脳損傷」や「脳卒中」等の病気などが原因で脳が損傷され、話す、考える、覚える、集中することなどが難しくなり、日常生活や社会生活に支障をきたす状態。

(1) 地域支援ネットワークの構築について

Q 医療機関では、疾病の理解や専門医の不足などから、適切な診断や治療が進まないケースが多くあります。またサービス提供機関への周知不足から適切な支援が得られていないとの声が寄せられています。当事者への専門的な相談支援や医療と福祉の一体的なサポートの必要性を質問。

A 県高次脳機能障害者支援センターと地域包括ケアシステムをより一層充実させることで実効性のある支援体制を構築していくと答弁



(2) 高次脳機能障害の早期診断と就労支援について

Q 特に40～50代で高次脳機能障害と診断される方が多く、急な仕事の喪失により生活が困難になるケースが増えています。早い段階で診断されることで、生活や仕事に対して適切な対策を打つことができる可能性があり、県としてどのように支援するのか質問。

A 早期に診断を受けられる、診断可能な医療機関を増やす取り組み、また企業向け研修会を実施するなど、就職・就労の継続ができるよう取り組むとの答弁。



(3) ピア・カウンセリング事業について

Q 高次脳機能障害者とその家族向けのピア・カウンセリング事業では、相談対応と情報提供を通じて自己解決できるようサポートしています。西部地域において体制整備が進んでおらず、県内全域で十分なサポート体制を整備すべきと質問。

A 当事者やその家族が、地域的な偏りなく支援を受けられるよう、市町村と協力して事業が円滑に実施できるよう支援していくとの答弁。



プロフィール 昭和57年(1982年)5月20日生まれ、京都府立山城高等学校卒、創価大学法学部卒。2023年4月 埼玉県議会議員初当選(現1期)。公明党埼玉県本部青年局長。資格：国家資格キャリアコンサルタント、ファイナンシャルプランナー2級。趣味・特技：サッカー。

小早川かずひろホームページ
https://www.komei.or.jp/km/saitama-kobayakawa-kazuhiro



県政へのご意見・ご要望はこちらへ ▶ ☎330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 TEL:048-822-9606 FAX:048-822-9408

12月定例会において、初めて一般質問に登壇し、9項目にわたり質問をしました。県議会ニュースVol.02冬号の続編として前回のご紹介しきれなかった質問項目の内容・答弁をご紹介します。

これからも皆様のご期待にお応えできるよう、全力で働いて参ります。



県議会12月定例会一般質問・答弁



質問答弁は要旨 その一部を紹介します。

- 1** 私立高校授業料無償化について
- 2** 一側性難聴児(片耳難聴児)への補聴器購入助成について
- 3** 医療的ケア児への支援について
 - (1) 県立特別支援学校における支援について
 - (2) 県立特別支援学校の運営状況等について
 - (3) 在宅レスパイト(訪問看護)の支援拡充について
- 4** 中小企業の業態転換等への支援について
- 5** 起業家精神を育むアントレプレナーシップ教育について
- 6** ケアラー支援の取組について
- 7** AYA世代がん患者の在宅療養支援について
- 8** 高次脳機能障害に対する地域支援の充実について
 - (1) 地域支援ネットワークの構築について
 - (2) 高次脳機能障害の早期診断と就労支援について
 - (3) ピア・カウンセリング事業について
- 9** 地元問題
 - (1) 県営所沢航空記念公園多目的運動場の施設充実について
 - (2) 県営所沢航空記念公園ドッグランの照明設備設置について
 - (3) 中富交差点の渋滞対策について

※1・2・3・6・9については前号(Vol.02冬号)にて紹介。

PICK UP!! 質問・答弁 4 **中小企業の業態転換等への支援について**

先行きが見えない不透明な時代において、企業が抱える課題はますます複雑化、多様化しています。県として企業に真摯に向き合い、共に歩むサポートの重要性を訴え、以下の2点を質問。

Q 新たな取組みによる経営の向上を目指す「経営革新計画」の承認を通じて、中小企業の変革に向けた支援をしています。重要なのは、計画が承認された後も着実に実行に移り企業が前進することであり、フォローアップ支援がどのように行われているか質問。

A 昨年度の進捗状況調査では計画通り進んでいる回答した事業者はコロナ禍の影響もあり3分の1程度にとどまっている課題がある。今後はより多くの事業者の課題解決に向け、専門家の活用を一層促進してまいりたいと答弁。

中面へ続く >>>

Q
 estion

DXや生産性向上、業態転換や事業変革に取り組む際に必要になるのが“人材”です。外部環境の変化、働き方の多様化に伴い、県として人材活のあり方をどのように捉え企業への支援をどのような体制で行っているのか質問。

A
 nswer

プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、企業の求める人材を、副業・兼業等も含めた多様な活用方法を提案しています。企業が効果的に多様な人材・専門的なスキル等を有する人材を活用できるよう支援に努めると答弁。

埼玉県プロフェッショナル人材戦略拠点

詳細は
 こちらから



県内中堅・中小企業が「攻めの経営」に転換し、成長戦略実現に必要な「即戦力人材＝プロフェッショナル人材」を採用できるようコーディネートが伴走型でサポートしています。



受注拡大・販路開拓のビジネスマッチングイベント!

彩の国 ビジネスアリーナ2024

詳細は
 こちらから



令和6年1月25・26日、県内金融機関等との共催により、中小企業の優れた技術・製品が集結する大規模展示商談会「彩の国ビジネスアリーナ2024」を開催。

当日は、出展企業をまわり、経営者の皆様と様々な意見交換をさせていただきました。



PICK UP!!
 質問・答弁
 5

起業家精神を育むアントレプレナーシップ教育について

Q
 estion

地域の担い手となる新しい企業の育成と日本経済を牽引する新しい産業を創出するためには、起業家マインドを持った人材の育成が不可欠です。

特に、将来を見据えた小中高生への育成・教育への取り組みが極めて重要です。県内の高校生に向けて総合的な探究の時間などを活用した教育体制の構築・仕組みづくりを求めて教育長へ質問。

A
 nswer

大学や企業と連携し、生徒が起業の過程を模擬体験できるワークショップなど、計画的かつ持続的に実施できるよう取り組みを進めると答弁。



創業・ベンチャー 支援センター 埼玉

創業・ベンチャー支援センター埼玉は、埼玉県が地域経済の活性化を図るため設置し、平成24年度から、埼玉県の外郭団体である(公財)埼玉県産業振興公社に移管され運営している、公的な創業支援の総合相談機関です。

創業前・創業時、そして創業後も、事業計画や販路開拓、資金調達、IT、福祉などの疑問に経験豊富なアドバイザーがお応えします。

無料・事前予約制/ 創業・経営相談をする	支援制度・補助金	女性の創業について
ベンチャー支援	シニアの創業について	創業者紹介

お電話でのご予約はこちら
 ☎048-711-2222

無料・事前予約制

詳細はこちら



PICK UP!!
 質問・答弁
 7

AYA世代がん患者の在宅療養支援について

Q
 estion

15歳から39歳までのAYA世代がん患者が、年間約2万人も新たながんの診断を受けているという現状が国立がん研究センターによって示されています。

AYA世代の方々の一部を除き制度の対象外とされ、在宅療養を支援する体制が整っていない実態があります。AYA世代は進行の早いがんが多いとされており、支援制度を導入すべきと質問。

A
 nswer

県内にはおよそ100人のAYA世代の終末期がん患者がおり、その半数が在宅療養を希望しているものと推定され、こうした方々の希望をかなえることは極めて重要。

在宅医療を担う人材育成を進めるとともに、在宅療養サービスを利用する方への経済的支援の在り方につき、検討を進めると答弁。

AYA世代って??

AYA(アヤと読みます)世代とは、15歳から39歳の患者さんがあてはまります。小児に好発するがんと成人に好発するがんがともに発症する可能性がある年代であり、肉腫など、AYA世代に多い特徴的ながんも存在します。



AYA世代の患者さんは就学、就職、結婚、出産、子育てなどの様々なライフイベントに直面し、一人ひとりが自分らしく過ごせるためのサポートが必要です。



笑顔輝く安心・安全の未来へ!

とのべ なおの NEWS

Vol.19
2023
SUMMER

《発行元》 戸野部 直乃 埼玉県議会議員

■埼玉県議会 令和5年6月定例会 開催!

日頃より真心からのご支援をいただき感謝申し上げます。

4月に行われました県議会議員選挙において初当選させていただきました。4年間しっかりと働いて参ります。

改選後初となる、5月臨時議会・6月定例会が行われました。

今後とも、皆様のお声を着実に県政へと届けて参ります。



■物価高騰対策が前進!

公明党県議団として大野知事に提出した「物価高騰への追加対策に関する緊急要望」が大きく反映されました。(詳細は県HPをご覧ください)

◎LPガス使用のご家庭への負担軽減

1世帯当たりひと月分に限り、上限2,500円の支援

◎県立及び私立学校の食材費値上がりに対する給食費の負担軽減

◎特別高圧電力使用の中小企業に対する支援

◎福祉施設・医療施設に対する支援 etc.



■電動キックボードが 2023年7月より新ルールになります



道路交通法の改正により、電動キックボード等(特定小型電動機付き自転車)の扱いが新しくなりました。16歳以上が乗車可能で免許不要、ヘルメットは任意。車道での走行は最大20km/h以下など。どこまでも安全に走行されることを願います。





笑顔輝く安心・安全の未来へ!

とのべなおの

とのべなおの
最新情報はこちらから▶



■台風2号の豪雨災害に関する緊急要望!

台風2号に伴う梅雨前線停滞の影響を受けた記録的な豪雨により、本県でも東部を中心に浸水被害が相次ぎました。
東部地域では、500件以上の床上浸水があった越谷市に加え被害の大きかった草加市、松伏町について災害救助法が適用されました。
気象の激変により、今後同様の災害が起こることが想定される中で、県として県民の命と財産を守るために迅速な対応と実施を大野知事に緊急要望しました。



埼玉医科大学 高橋幸子先生から

■「性教育」の取り組みを学びました

連日のように乳児遺棄事件のニュースを耳にします。性の知識が乏しく不利益を被る若者を増やすことのないよう、正しい性教育の重要性を感じます。



信号機のない横断歩道の一時停止率
全国NO.1
「歩行者保護」に取り組む 長野県へ

■子どもたちの登下校の安全を守るために!

事故の多い交差点。通学路にもなっていることから、かねてより井上ともり市議と安全対策を求めています。上尾警察と市の担当課職員の現地調査に立ち会いました。



調査なくして発言なし!



青森県八戸ブックセンター
全国的にも珍しい、市が運営する書店「八戸ブックセンター」。民間書店がなかなか扱うことのできない専門書などを販売するセレクトショップです。



買い物支援や集いの場を提供するNPO 地域支援グループ「くりの木」のお話を伺いました。

ご相談はお気軽に

とのべなおの 上尾市富士見2-18-21 TEL.048-775-8433